

ひろば大代

NO.375

大代まちづくり
センター

H22.10.23

優勝は赤色チーム 久々の総合優勝！

赤色チーム 井谷英美



今年の町民運動会は十月十日に開催された。

チーム毎に最低三十人は出席することが条件ですので、出来ることなら良い成績を取りたい！当日は出来るだけ多くの参加・協力をしてほしいと九月の定例会にお願いをした。

前日は雨だったが、当日は快晴でグランドコンディションも上々。

放送器械も朝のうちは調子悪く開会式も声がとぎれとぎれで放送係もタジタジ。体協会長の挨拶も終わり、人員点呼。赤色組は三十人居るかなあ？心配だったが、それも無事クリア。

暑くなく寒くなく体育の日にふさわしい秋晴れの中、競技も進んで午前中の部が終了時に一点の差ではあったが、

赤色組が一位だ。

昼食を食べながら、「午後からも皆んな頑張って優勝しようで。」声に出しては言わないが、何となくそんな雰囲気伝わる。

競技が終わって昨年に続き、玉入れが一位。綱引きが初めての一位。何といても最後の競技の年代別リレー男子一位。女子一位。赤色チームの優勝が決まっていた。

今年は赤色組堂々の総合優勝だ！閉会式には優勝旗とトロフィーを五つと副賞をいただいた。

昨年は黄色組と同点優勝だったし、今回久々の総合優勝だったので、帰っ



てからの集会所での「なおりい」も最高でみんなが優勝に酔いしれた。全員で記念写真など撮って、日が落ちる頃、家路へと分かれた。

大江高山登山道の 草刈に参加して

島根森林管理署

業務第一課

宇藤 賢

今年4月に転勤で大阪から松江に引っ越して来ました。

大阪に比べたら、今年の夏は過ごしやすいかと期待していましたが、記録的な猛暑に襲われ、体力を奪われてしまいました。秋の深まりとともに食欲も増し、体力も回復してきたところですよ。

この度、大江高山登山道の草刈に参加したところ、暖かく迎え入れていただき、ありがとうございました。

普段はデスクワークが多く、久しぶりに山に入りました。

当日は、天候に恵まれ絶好の作業日和となり、怪我もなく無事終えることができたことが何よりでした。



聞くところによれば、長きにわたりこの行事が引き継がれているとのことを伺いました。自然や伝統が受け継がれていることは、とても素晴らしいことだと思えます。

大切な自然を後世の人に残していくことは、大切なことであり、また大変なことでもあります。

伝統を絶やすことなく続けていくことのお手伝いが、少しでもできたのなら幸いです。思っている次第です。

また、一緒に登山道を整備しながら歩いていて、皆さんが山を大切にしていることを感じる事ができました。

ギフチョウや貴重な植物があることを教えていただきましたので、ギフチョウが舞う頃に、また来たいと思います。

何かとお会いする機会があると思いますので、今後ともよろしくお願います。

11月は「指名手配被疑者の

捜査活動にご協力を」

どんな情報でもご一報下さい。

大代駐在所

「大江高山草刈登山」 奉仕作業に参加して

下市 森 守



今年も秋の恒例の行事の一つである大江高山登山道草刈が十月十七日であり、参加した。

今回はかなり人数も少なく十五人の参加者のうち、草刈機は8台、チェーンソー2台とで、山田側と飯谷側それぞれ二つに分かれて草刈りすることになった。

草刈機4台で特に大草のある山田側は終わりそうにもない。

初めての休憩場所の看板があるところまで、あまり草に気をとられないように駆け足で登って、休憩している時さえも、休憩所の看板の前の雑木をみんなど「切ったほうがいいで」と知恵を出し、竹島君がチェーンソーで伐採して見晴らしが大変良くなった。

それから、長いかやごや笹が生い茂った山田側頂上までの草刈は大変であった。また頂上には昨年まで見かけな

かった木が生い茂り、それを片っ端から伐採していくと、草刈機の刃がボロボロになってしまった。



やっと休憩しても笑顔や雑談も少なく口から出るのは「しんどいしんどい」の言葉だけ。唯一、山田側の山頂からの景色は格別で江津の浅利富士などきれいに見えて疲れが吹っ飛んだ。

苦しさに耐える事の厳しさを感じながら三角点のある飯谷側の山頂を目指してあとひと頑張りだ。

広島からの7名の登山者が登ってこられ、男性は2名、あとは女の人ばかり。どこの村も女性には強いね。

草刈りが再スタート。私も負けておられないそんな気持ちになり、六十八の秋の風に励まされながら頑張つて参りました。途中、飯谷側からの応援隊が頂上より刈つておりてきてくれて、二班が合流してやっとな笑顔になりました。頂上へ。

いつまでも雄大な美しい大江高山と共に育つたのだからいつまでも愛してやっしてほしいと思いました。

〓お知らせ〓

文化祭に

出品してみませんか？

〇出店、展示したい人の募集を致します。

※詳細については10月29日(金)までにまちづくりセンターまでお問合せ下さい。



〓端宝双光章〓

危険業務従事者叙勲受賞！

警官や消防士、自衛官など危険性の高い業務に長年従事し、社会に貢献した元公務員を対象とする第15回危険業務従事者叙勲が発表されました。

警察功労として関西高山会の中本弘氏・防衛功労として大代町椿在住の山口和信氏の2名の方が受賞されました。おめでとうございます。

危険業務従事者として受賞を授与される者のひとりとして感じたいこと

関西高山会 中本 弘

毎年十一月、文化の日の前後日になると新聞、テレビ等報道機関を通して、叙勲受章者等が、掲載、テレビ等で発表される。

その中に、今年の秋の叙勲に内閣府が警察官や消防士など危険業務の高い人に授与する「危険業務従事者叙勲」を発表し、府内から一四六人の内のひとりに選ばれた。

私は、大阪府警察官として在職三十六年勤務したのが評価されたものと素直に喜んだ。最初にこの叙勲は、自分ひとりでいただいたのではなく多くの方々の支えがあったものと感謝いたします。

さて、幼少の頃「貧乏ヒマなし」であつたが、可愛がつっていたいたふる里大代町のおじさん、おばさん達とのころの触れ合いが私にとって「子ども達が好きだ」という心の原点が血となり肉となつたことは間違いない事実であります。今でも、近くの小学校の生徒達の交通整理をし、登校時に「おはようございます」の生徒達の声が一日のエネルギーの一つになっています。また毎週日曜日の一日、近くの関西サイクル・スポーツセンターで子供達に自転車の乗り方を教えています。そこそ私のストレス解消の一つであると喜んでいきます。

そしてふる里大代を出て五十有余年、今はふる里には形として残っている物は一つもありません。しかし大江高山をはじめ八反田川など楽しかったこと、

こんにちは
保健師です！

大代町担当
西上

